令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	30	事業No.	168		
事務事業名	農作物被害対策事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	農業課	開始	H27	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画			
	分野別計画	○		地域経済活性化プログラム
				飯田市農業振興ビジョン
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	農家及び農業者
	意図	経営の安定化

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	野生鳥獣による農作物への被害は非常に大きな課題であり、地区対策協議会や鳥獣被害対策実施隊、猟友会等との連携による捕獲（個体数調整）等、継続的な被害対策に取り組むとともに、取り残した果実の除去や家庭生ごみの適切な処理、追い払い活動など、地区が一体となった取組を推進する必要があります。また、自然災害による農業被害の発生を最大限抑制するために、関連機関と連携した災害対策情報の配信や農業共済への加入促進に取り組み、自然災害に強い産地づくりを行っていく必要があります。

2年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
野生鳥獣の個体数調整、防除柵等の設置補助、捕獲従事者の確保、地区が一丸となった鳥獣対策の取組など、総合的な野生鳥獣被害対策を推進し、農作物への被害の低減を目指します。専門家による講演会などを通じて農業者のみならず、市民が連携した野生鳥獣被害対策に取り組みます。 CSF(豚コレラ)まん延防止を図るため、狩猟期間中についてもイノシシを報奨金の対象として捕獲を推進します。 自然災害への備えとして収入保険制度や農業共済への加入促進を行うとともに、災害に関する気象情報や被害対策に関する情報をメール配信システムや外部メディアを活用して提供します。自然災害発生時には、各生産団体等と連携して迅速且つ正確な被害状況の把握に努めます。	鳥獣被害対策謝礼（報奨金）	31,490
	サルの行動調査委託料他	705
	鳥獣被害対策協議会負担金他	5,408
	鳥獣被害防除電気牧柵設置事業補助金他	1,577
	鳥獣被害対策施設等設置事業貸付金	1,440
	災害特別援助経営資金等利子補給金	15
	農作物等災害緊急対策事業補助金	1,000
	南信農業共済組合運営事業補助金	1,926
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
農作物鳥獣被害金額	千円	64,000	43,577	64,000	43,837	44,000		43,000	
野生鳥獣捕獲頭数	頭羽	2,300	2,752	2,300	2,464	2,790		2,760	
果樹共済加入数	戸数	-	286	-	269	-		210	
収入保険制度加入者数（H30～）	戸数	-	-	-	11	-		30	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	43,561
国庫支出金	0
県支出金	11,345
地方債	0
その他	1,440
一般財源	30,776

特定財源内訳及び補足事項

（県）農作物等災害経営支援利子助成事業補助金（県１／２）　7千円
（県）野生鳥獣総合管理対策事業補助金（県１／２）　638千円
（県）鳥獣被害防止総合対策交付金（国１／２）　10,700千円
（そ）鳥獣被害対策施設等設置事業貸付金回収金

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	4	39	1	40,620 0	農作物鳥獣被害対策事業費
2	1	6	1	4	39	2	2,941 0	農作物自然災害対策事業費
3								
4								
5								
6								
7								